

芭蕉旅立ちの地 南千住と新緑の汐入公園を歩く！

班長 豊岡 均

風がやや強かったものの好天に恵まれ、36名の参加で実施しました。

古くからの宿場町として栄えてきた歴史の跡が残る地域と、再開発による大規模なまちづくりが進む汐入地区の、異なる表情を楽しみました。

千住は松尾芭蕉の「奥の細道」旅立ちの地として知られており、資料館、神社を訪ね古に思いをはせる一方、再開発で生まれた広大な汐入公園でゆっくりと昼食をとり、午後は早めの帰着となりました。

【第209回】

実施日時：令和5年5月16日(火)

実施場所：南千住と汐入公園

参加者：36人

天候：晴れ



汐入公園にてスカイツリーをバックに